

輸出管理DAY for ACADEMIA 2019

Export Control Day for Academia

輸出管理 DAY for ACADEMIA(※1)が目指すもの

輸出管理DAY for ACADEMIA (EFA) は2013年3月に第1回の年次大会を開催し、今大会が第7回目の開催となります。今大会 (EFA2019) のテーマは「**大学輸出管理—現場の視点から—**」です。大学の社会的役割や国際社会の情勢など大学を取り巻く環境が刻々と変化する中で、大学等が輸出管理に取り組むべき意義も変わり続けていますが、安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンスの改定等、大学に対してより適切な安全保障輸出管理の実施が求められています。政府機関担当者や専門家の有識者による講演とディスカッション等で構成するEFA2019が、ご参加いただく皆様の大学等所属機関において現在と将来の輸出管理実務の一助になることを期待しています。

2019年**3月20日**(水) 13:00~17:20

<受付開始: 12:30>

芝浦工業大学 豊洲キャンパス
【交流棟】 5階501教室

- 参加費 無料 (情報交換会は別途3,000円)
- 定員 250名
- 主催 輸出管理DAY for ACADEMIA実行委員会(※2)
- 共催 芝浦工業大学、九州大学
- 後援 文部科学省
経済産業省
外務省
法務省
(特非) 産学連携学会
(一財) 安全保障貿易情報センター (CISTEC)
日本安全保障貿易学会 (JAIST)
(公社) 日本技術士会
独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO)
(一社) 日本電気計測器工業会 (JEMIMA)
(一社) 日本知財学会
(一社) 大学技術移転協議会 (UNITT)
(株) 日刊工業新聞社
- 協賛 (株) 発明通信社
(合同) 日本輸出管理研究所
- 広報協力 (特非) 国際教育交流協議会 (JAFSA)



※1. 輸出管理DAY for ACADEMIA (EFA) について

輸出管理DAY for ACADEMIA (EFA) は、大学や研究機関が中心となって、輸出管理の啓発・促進・活性化のために関係する政府機関、産業界の輸出管理関係者に呼び掛けを行い、毎年一堂に会し、大学・研究機関のための「日本版輸出管理デー」を開催するものである。

※2. 輸出管理 DAY for ACADEMIA (EFA) 実行委員会について

EFA実行委員会は、「輸出管理DAY for ACADEMIA」の企画・運営を目的として、2012年11月に発足した。現在の委員会は、主に大学・研究機関(北里大学、九州大学、九州工業大学、群馬大学、芝浦工業大学、情報・システム研究機構、筑波大学、東京工業大学、徳島大学、長崎大学、明星大学、北海道大学、山形大学、横浜国立大学、立命館大学)と民間企業の輸出管理担当者等で構成されている。

お申し込み

(情報交換会申し込みもこちらから)

以下のURLからお申し込みください。

<https://kokucheese.com/event/index/544310/>



【お問い合わせ】輸出管理DAY for ACADEMIA 2019 事務局長 重田 吉康

tel : 042-462-5271 E-mail : efa.academiaoffice@gmail.com

大学・研究機関等における輸出管理は、平成22年の輸出者等遵守基準を定める省令の施行がなされた後も、各機関がそれぞれの環境に照らして検討し、場合によっては手探りで実施されてきました。そこで、大学・研究機関等に所属する実務者が中心となって、関係する政府機関、産業界の輸出管理関係者に呼び掛けを行い、大学輸出管理に関する実務知識の普及を図り多く意見を吸い上げ、さらには輸出管理業務に対する大学関係者の意識の向上をはかることを目的に、これまで6回の「輸出管理DAY for ACADEMIA」(EFA)の年次大会を実施してまいりました。このイベントは、大学等で輸出管理に関わる人たちを中心としたコミュニティ形成に大いに資するとともに、大学での輸出管理業務の問題の共有化、輸出管理に関する意識啓発、輸出管理業務の質の向上に意義あるイベントと自負しております。

ご案内の通り、国際社会情勢の急激な変化を受け、大学の社会的役割の変容とともに大学が輸出管理に取り組む意義も変わり続けており、大学の規模や実情等に応じて、より適切な安全保障輸出管理の実施が求められています。そこでEFA2019では、「大学輸出管理—現場の視点から—」をテーマに“留学生管理”と“基礎科学研究”を取り上げて開催します。

EFA2019では、大学等の輸出管理実務者の皆様を対象に、各自の輸出管理業務の質の向上を目指すための有益な情報を習得できる場を提供します。皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

12:30- **受付開始**
 13:00-13:05 主催者挨拶 伊藤 正実 (輸出管理DAY for ACADEMIA 2019 実行委員会委員長, 群馬大学)
 13:05-13:10 共催団体挨拶 村上 雅人 (芝浦工業大学学長)
 13:10-13:30 来賓挨拶
 文部科学省 高等教育局 高等教育企画課 国際企画室長 進藤 和澄
 経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 安全保障貿易管理課長 猪狩 克朗

13:30-15:30 パネル討論1「留学生管理」

本セッションでは、前半は輸出管理担当者が留学生に関する安全保障輸出管理の審査時にどう判断するかをイメージしやすい仮想事例を用いて説明する。後半は留学生の安全保障輸出管理をテーマに、現場での課題や問題点等について聴講者、パネラーを交えて議論する。

オーガナイザー

河合 孝尚 (長崎大学 研究開発推進機構 リスクマネジメント部門 部門長 准教授)

パネラー

町野 勝弥 (芝浦工業大学)

大澤 純夫 (信州大学)

石井 宏明 (学習院大学)

渡辺 修 (東京理科大学)

山田 朗 (愛媛大学)

昆 健志 (琉球大学)

15:30-15:45 休憩

15:45-17:15 パネル討論2「基礎科学研究に係る除外規定」

大学の輸出管理において「基礎科学分野の研究活動」の除外規定は、技術の提供に関する重要な特例である。本セッションではこの特例について研究者、輸出管理担当者から、大学の研究現場での適用事例、先端的なライフサイエンス研究分野での輸出管理、輸出管理担当者の経験からみた課題の考察等を行うと共に、大学へのアンケート調査に基づく本特例の利用の現況等に基づいて本特例の利用方法、推奨できるプラクティス等を探求する。

オーガナイザー

中田 修二 (筑波大学 利益相反・輸出管理マネジメント室 教授)

パネラー

足立 和成 (山形大学)

狩野 幹人 (三重大学)

馬目 亮太 (千葉大学)

17:15-17:20 閉会宣言

大林 明彦 (輸出管理DAY for ACADEMIA 2019 実行委員会副委員長, 北海道大学)

※ 当日のプレゼン資料は参加者各位でダウンロードしてプリントアウトしたものをお持ちください。ダウンロードサイトについては、申込者に後日メールにてご連絡いたします。

17:30-19:00 **情報交換会「豊洲の夕辺」** @芝浦工業大学 豊洲キャンパス 交流棟3F カフェテリア

お申し込み

以下のURLからお申し込みください。

(情報交換会申込みもこちらから)

<https://kokucheese.com/event/index/544310/>

【お問い合わせ】輸出管理DAY for ACADEMIA 2019 事務局長 重田 吉 康

Tel : 042-462-5271 e-mail : yos.shigeta@jcom.home.ne.jp

